

目 次

研究論文

- 能の学習プログラムの開発及び実践----- 1
——宮城県大崎市大貫地区に伝わる「春藤流」の謡を核として——
東京福祉大学 田村にしき
- 生演奏とDVD再生演奏による音楽聴取時における手拍子同期の解析比較----- 13
同朋大学 水野伸子
- 多文化状況下における児童間の関係性構築に向けた音楽教員の対応に関する考察----- 25
——スペイン・ムルシア州におけるインタビュー調査を通して——
信州大学 桐原 礼
- 20世紀初頭のドイツにおける日本の学校唱歌----- 37
——R.ランゲとG.カベレンによる
伊澤修二編『小学唱歌』第一巻の翻訳・編曲に焦点を当てて——
名古屋大学大学院 釘宮貴子

論 考

- 〈小さな音楽〉の実践的探究----- 49
——2つのワークショップを通して——
弘前大学大学院 高橋 憲人
弘前大学 今田 匡彦
弘前大学大学院 前田 一明

書 評

- 藤井 浩基 著----- 57
【日韓音楽教育関係史研究——日本人の韓国・朝鮮表象と音楽——】
新潟こども医療専門学校 斎藤 真
- 上田 泰史 著----- 59
【「チェルニー 30番」の秘密——練習曲は進化する——】
宮城教育大学名誉教授 降矢 美彌子

第48回大会報告

(大会実行委員会企画)

基調講演

- 教育改革の中で問われる教師の力量とその育成----- 61
後藤 ひとみ (愛知教育大学学長)

シンポジウム		
音楽を教える人材とは？これからの音楽科教員に求められること	-----	67
コーディネーター	山下 薫子 (東京藝術大学)	
シンポジスト	津田 正之 (国立教育政策研究所教育課程研究センター)	
	小川 容子 (岡山大学)	
	山内 雅子 (上野学園大学)	
企画	新山王 政和 (愛知教育大学)	
(常任理事会企画)		
プロジェクト研究 I		
学校と社会を結ぶ音楽教育 (第1年次)	-----	75
——教育プログラムにおける協働的な学びを模索する——		
パネリスト	熊倉 純子 (東京藝術大学)	
	塩原 麻里 (国立音楽大学)	
	加藤 富美子 (東京音楽大学)	
企画・司会	坪能 由紀子 (開智国際大学)	
企画	今田 匡彦 (弘前大学)	
プロジェクト研究 II		
若手研究者が考える音楽教育学の今後 (第2年次)	-----	82
——研究方法論の追求から学と学会の在り方を見通す——		
パネリスト	甲斐 万里子 (上野学園大学)	
	高橋 潤子 (兵庫教育大学大学院生)	
	千葉 修平 (青森明の星短期大学)	
	塚原 健太 (帝京大学)	
企画・司会	今田 匡彦 (弘前大学)	
企画	坪能 由紀子 (開智国際大学)	
(共同企画 I) ラウンドテーブル		
地域と連携した音楽教育の可能性	-----	90
——のざわこども園におけるオペラ《あまんじゃくとうりこひめ》上演の取り組みから——		
企画・司会	今川 恭子 (聖心女子大学)	
話題提供	石川 眞佐江 (静岡大学)	
	市川 恵 (早稲田大学)	
	小佐川 心子 (立教女学院短期大学)	
指定討論	新藤 浩伸 (東京大学)	
(共同企画 II) ラウンドテーブル		
音・モノ・身体	-----	92
——それって創造性？ (2) ——		
話題提供	古山 典子 (福山市立大学)	
	逸見 学伸 (倉敷市立柏島小学校)	
	長井 覚子 (白梅学園短期大学)	
指定討論	丸山 慎 (駒沢女子大学)	
企画・進行・話題提供	木村 充子 (桜美林大学)	

(共同企画Ⅲ) パネルディスカッション

音色と向き合い、音色と関わる器楽活動の探求----- 94

——3つの小学校の授業実践を組上にあげる——

司会進行	小川容子 (岡山大学)
話題提供	早川倫子 (岡山大学)
	村上康子 (共立女子大学)
	山中和佳子 (福岡教育大学)
指定討論	川田弘人 (高知県教育委員会)

(共同企画Ⅳ) デモンストレーション・ワークショップ

「つなぐ・かさねる」変奏曲を題材にした器楽合奏ワークショップ----- 96

——伝統楽器とテクノロジーを融合させた合奏の試み——

企画	安久津太一 (就実大学)
声と動き	壽谷静香 (岡山大学大学院生)
尺八	筒石賢昭山 (國學院大學)
テクノロジー	中西裕 (就実大学)
ヴァイオリン	中山由美 (お茶の水女子大学附属中学校)

(共同企画Ⅴ) パネルディスカッション

Indirect Approaches----- 98

——アート・プロジェクトとしての小さな芸術——

	今田匡彦 (弘前大学)
	高橋憲人 (弘前大学大学院生)
	前田一明 (弘前大学大学院生)
	金崎惣一 (弘前大学大学院生)

(共同企画Ⅵ) パネルディスカッション

教育現場における「イメージ奏法」----- 100

——ピアノ演奏法から教育法への展開——

企画・提唱者・発表者	武本京子 (愛知教育大学)
	市橋奈々 (愛知教育大学大学院生)
	佐野美咲 (愛知教育大学大学院生)
	安田実央 (愛知教育大学大学院生)
	松川侑里香 (愛知教育大学大学院生)
	山本紗友理 (愛知教育大学大学院生)
指定討論者	村尾忠廣 (帝塚山学園大学・愛知教育大学名誉教授)
司会	国府華子 (愛知教育大学)

(共同企画Ⅶ) パネルディスカッション

音楽に関する実践知研究(2)----- 102

——「即時の知」と「信念・価値観としての知」に着目して——

話題提供者	大澤智恵 (京都市立芸術大学)
	菅裕 (宮崎大学)
	仙北瑞帆 (広島大学大学院生)
企画者・司会者・話題提供者	高見仁志 (佛教大学)
話題提供者	森薫 (東京未来大学)

(共同企画Ⅶ) ラウンドテーブル		
伝統芸能「能」のアクティブ・ラーニング	-----	104
——「能」の実体験と教員養成・教員研修の双方向システムづくりの試み——		
企画・司会	菅 道子 (和歌山大学)	
話題提供	上野智子 (和歌山大学)	
	奥 忍 (関西外国語大学)	
(共同企画Ⅷ) パネルディスカッション		
小学校教育におけるICT, プログラミング学習, Active Learningを問う	-----	106
——教員養成段階における真の学習者を育てるための議論の整理——		
	新山王 政和 (愛知教育大学)	
	江 田 司 (名古屋学院大学)	
	麓 洋介 (愛知教育大学)	
	鈴木 慎一朗 (鳥取大学)	
情報提供	野田 敦敬 (日本生活科総合的学習教育学会会長 ・愛知教育大学副学長)	
	江 島 徹郎 (元株式会社ウイズキッズ取締役 ・愛知教育大学教育ガバナンス講座)	
(共同企画Ⅸ) ラウンドテーブル		
小泉文夫の音楽教育論から学ぶもの(2)	-----	108
——音楽教育の理念と実際の再検討——		
報 告	大 田 美 郁 (田園調布学園大学)	
	本 多 佐保美 (千葉大学)	
	加 藤 富美子 (東京音楽大学)	
	田 中 多佳子 (京都教育大学)	
企画・進行	権 藤 敦 子 (広島大学)	
(共同企画Ⅹ) ラウンドテーブル		
なぜ日本では「移動ド唱法・階名唱」が定着しないのか	-----	110
——教育現場における音感教育の問題を考える——		
企画・話題提供	小 川 昌 文 (横浜国立大学)	
司会・話題提供	尾 見 敦 子 (川村学園女子大学)	
話題提供	一 條 昌 子 (東京学芸大学大学院生 ・渋谷区立渋谷本町学園小学校)	
第48回大会記録		112
例会報告		122
「音楽教育学」投稿規定		124
編集後記		
編集委員		